

「防災速報」に気象警報、噴火警報、放射線量を追加 ～ 地震情報、豪雨予報、津波予報などお知らせできる通知は全部 で8種類に ～

防災速報のアドレス

パソコン：<http://emg.yahoo.co.jp/>

スマートフォン・モバイル：

<http://emg.mobile.yahoo.co.jp>

Yahoo! JAPANを運営するヤフー株式会社（以下、Yahoo! JAPAN）は本日、「防災速報」の提供情報に、全国の気象警報、噴火警報および放射線量を追加しました。

「防災速報」は、メール、スマートフォンアプリなどで地震、豪雨、津波などの災害情報の配信を受けることができる無料のサービスです。防災速報は設定した最大3地域（ご自宅、ご実家、お勤め先など）に関する災害の速報をメール、アプリにいち早く通知します。今回は、急激な天候変動、新燃岳や桜島の噴火、放射線量など近年増大している新たな災害への不安に対応するため、受信できる災害情報に「気象警報」、「噴火警報」および「放射線量」を拡充しました。

【気象警報】 設定した地域の市区町村に気象庁の発表する気象警報が発表・解除された場合、通知します。※注意報は通知されません。＜通知される気象警報の種類と内容＞ 重大な災害が起こるおそれのあるときに「警報」、災害の起こるおそれのあるときに「注意報」が気象庁より発表されます。発表される警報は7種類の警報があります。 ・大雨警報 ・洪水警報 ・大雪警報 ・暴風警報 ・暴風雪警報 ・波浪警報 ・高潮警報 【噴火警報】 気象庁が定める噴火警戒レベル導入火山において、噴火警報（噴火警戒レベルが4、または5）が発表・解除された場合に通知します。 【放射線量】 直近の1時間に計測された放射線量の平均値が、過去180日間の平均値と比較して上昇した場合、通知します。通知基準は、過去180日間の平均値と比較して、放射線量が1.5倍、2倍、5倍、10倍に上昇した場合から選んで設定できます。また、放射線量の上昇通知から7日以内に、通知前に計測された放射線量の平均値まで低下した場合にも通知します。設定地域から半径300kmに含まれる市区町村で計測している放射線量が、通知の対象となります。※直近の1時間に計測された放射線量の平均値が0.1 μ Sv/hに満たない場合は通知されません。※放射線量の通知は地球環境スキャンングプロジェクトとSAFECASTによって定点計測されたデータにもとづきお知らせしています。Yahoo! JAPANでは、2004年より災害情報の速報のYahoo! JAPANサイト上への掲載を始め、2005年には地震、火災、台風、大雨などの災害についての防災知識や情報を提供する「Yahoo!防災情報」を開始するなど、インターネットを通じてお客様の安全な暮らしに貢献するために取り組んでいます。

【広報からのお知らせについて】

Yahoo! JAPANの各サービスの公開や更新についての情報は、「Yahoo! JAPAN広報ブログ」「Twitter」でもお知らせしています。

Yahoo! JAPAN広報ブログ

アドレス：http://blogs.yahoo.co.jp/yj_pr_blog

Twitter

アカウント：[Yahoo_JAPAN_PR](#)

【Yahoo! JAPAN】 <http://www.yahoo.co.jp/>

ヤフー株式会社（市場名：東証1部/JASDAQ、銘柄コード：4689、本社：東京都港区、設立年月日：1996年1月31日、代表取締役社長：宮坂 学）が運営するYahoo! JAPANは、1か月あたり約4925万人のユニークカスタマー数※と、1日23億6500万ページビューのインターネットの総合情報サイトで、検索、コンテンツ、コミュニティー、コマース、モバイル、スマートフォンなど多くのサービスを提供しています。

※Nielsen Online「NetView」、2012年6月、家庭もしくは職場からのアクセスによる。